

令和6年度第4回丸亀市eモニターアンケート集計結果

「物価高騰対策について」

丸亀市は令和5年度に国の交付金を活用して物価高騰対策に取り組みました。
そこで物価高騰に対する皆様のお考えと物価高騰対策事業に対する効果をお尋ねするとともに、今後の施策の参考とするため、アンケートを実施します。

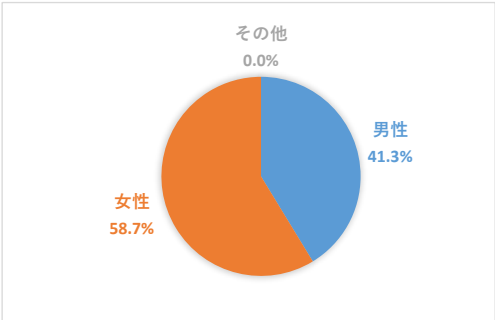
アンケート実施期間：令和6年10月17日～令和6年10月30日

対象者数：272人（うち配信成功数 271人）

回答者数：201人

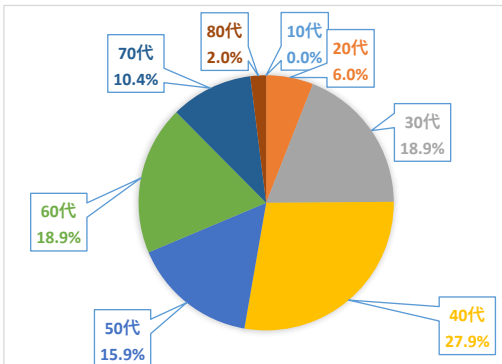
●回答者の性別

性別	人数(人)	割合(%)
男性	83	41.3
女性	118	58.7
その他	0	0.0
計	201	100.0



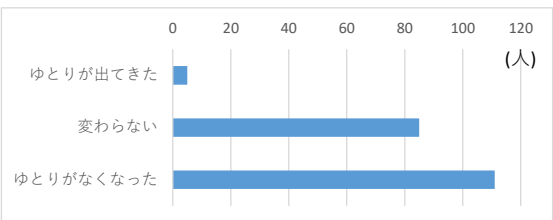
●回答者の年代

年代	人数(人)	割合(%)
10代	0	0.0
20代	12	6.0
30代	38	18.9
40代	56	27.9
50代	32	15.9
60代	38	18.9
70代	21	10.4
80代	4	2.0
計	201	100.0



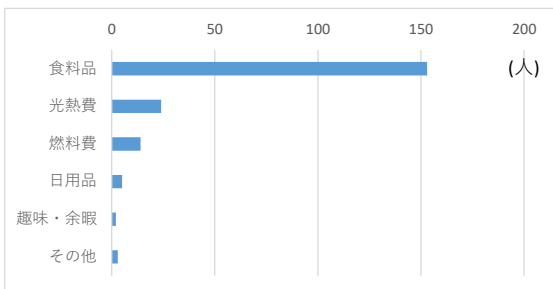
質問1 ここ1年間の暮らしの向きについて教えてください。

回答	人数(人)	割合(%)
ゆとりが出てきた	5	2.5
変わらない	85	42.3
ゆとりがなくなった	111	55.2



質問2 日々の暮らしのなかで物価高騰の影響が大きいと感じるものを一つ選んでください。

回答	人数(人)	割合(%)
食料品	153	76.1
光熱費	24	11.9
燃料費	14	7.0
日用品	5	2.5
趣味・余暇	2	1.0
その他	3	1.5

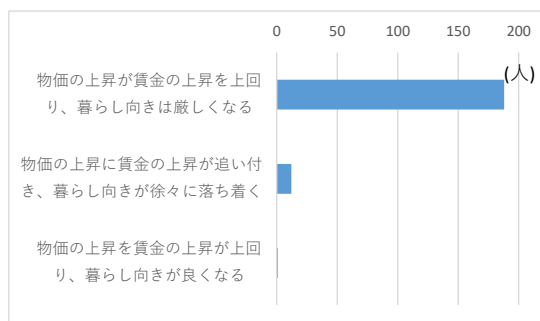


「その他」の場合、具体的にご記入ください。

選べるほど少なくなく、全て影響がでている。
夏の高温化で野菜の値上がりや日用品がたびたび上がって家計を脅かしている。
物価は上がるが、給料が上がらない
全て上がった!!
買い物に行く度に 値上がりしてて 驚いてます。光熱費も、ガソリン代も何もかも…住みにくい世の中になってます。
お米も、倍になってますよ??
1つじゃ足りません。
全体的に上がった
一つしか選べないとのことですが、全てにチェック入れたいです。事実全てがものすごい値上がりしてますからね。
なぜこのような馬鹿げた質問を考えたのかと不思議に思います。一つなわけないでしょう？
それともあなた方官公庁の人にとっては一つしか値上がりを感じていないのでしょうか？
食料費、光熱費、燃料費、社会保険・厚生年金、交通費 全て
生活に必要なものの価格が高騰している。選択が一つだが、食料品も燃料費も価格上昇が酷い。
電気代が高い

質問3 当面の物価と収入の状況についてどのように思われますか。

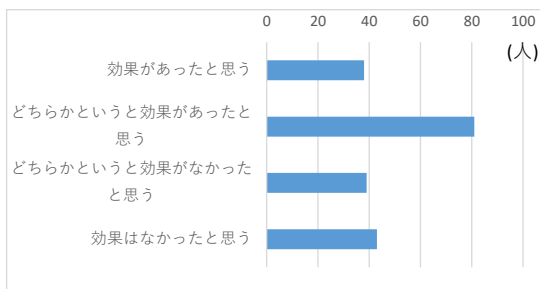
回答	人数(人)	割合(%)
物価の上昇が賃金の上昇を上回り、暮らし向きは厳しくなる	188	93.5
物価の上昇に賃金の上昇が追いつき、暮らし向きが徐々に落ち着く	12	6.0
物価の上昇を賃金の上昇が上回り、暮らし向きが良くなる	1	0.5



質問4 市が実施したこれらの事業について、市民や市内事業者の物価高騰対策としてどの程度効果があったと思われますか。
あなたの考えを教えてください。

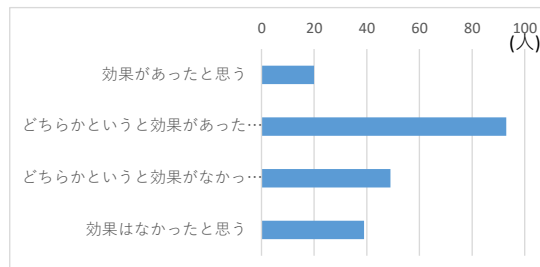
①生活支援緊急給付金事業

回答	人数(人)	割合(%)
効果があったと思う	38	18.9
どちらかというの効果があったと思う	81	40.3
どちらかというの効果はなかったと思う	39	19.4
効果はなかったと思う	43	21.4



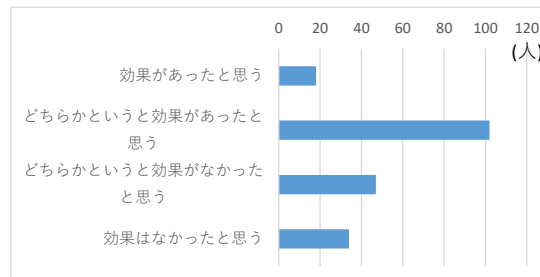
②医療施設等支援事業

回答	人数(人)	割合(%)
効果があったと思う	20	10.0
どちらかというの効果があったと思う	93	46.3
どちらかというの効果はなかったと思う	49	24.4
効果はなかったと思う	39	19.4



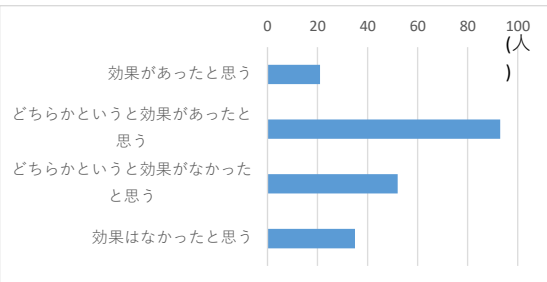
③介護・障害・養護施設等支援事業

回答	人数(人)	割合(%)
効果があったと思う	18	9.0
どちらかというの効果があったと思う	102	50.7
どちらかというの効果はなかったと思う	47	23.4
効果はなかったと思う	34	16.9



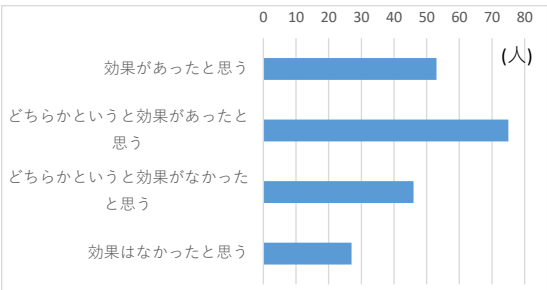
④主食用米生産臨時支援事業

回答	人数(人)	割合(%)
効果があったと思う	21	10.4
どちらかというと効果があったと思う	93	46.3
どちらかというと効果がなかったと思う	52	25.9
効果はなかったと思う	35	17.4



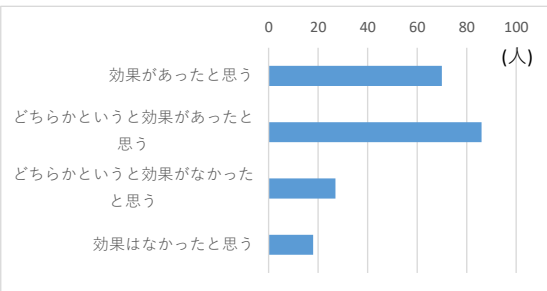
⑤丸亀産米配布事業

回答	人数(人)	割合(%)
効果があったと思う	53	26.4
どちらかというと効果があったと思う	75	37.3
どちらかというと効果がなかったと思う	46	22.9
効果はなかったと思う	27	13.4



⑥ガソリンのギフト券配布事業

回答	人数(人)	割合(%)
効果があったと思う	70	34.8
どちらかというと効果があったと思う	86	42.8
どちらかというと効果がなかったと思う	27	13.4
効果はなかったと思う	18	9.0



質問5 上記の物価高騰対策事業についてご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

(こんな対策があればよかった。この事業は良かった/良くなかったなど)

一部のみに配布するのではなく全市民に還元できるような対策を講じて欲しい。
高齢者ばかりでなく子育て世帯の支援をしっかりと欲しい。
いつも非課税にばかり配るのはどうなのか。生活保護になぜ配る？生活保護の人の方が年金受給者よりもゆとりのある暮らしがおかしい。年金の少ない方は扶養されていても微々たるもの。そんな人を対象にしないといけないと思う。
扶養はあるが年金少ない方、子育て世帯は配っていいが生活保護は生活保護されているのに上乗せはいらない。税金無駄遣いしないで。また議員の給料ベースを30%くらい下がらない？私たちは下がりましたよ。生活苦し過ぎます。
垂水橋の早期修復を願います
物価が上がっている中、どの範囲でどこまでするかは難しいことと思います。我が家ではガソリンのギフト券がありがたかったです。現金給付はありがたいですが、その場限りの効果だと思います。
制度に対する補助など全体の底上げになるような事業を考えていただきたいです。特に福祉や医療の関係で。地味であり賛同は得られないかもしれませんが。
ガソリン代が高いのでなんとかしてください。
その場その場の対策でいいのだろうか。物価高騰を食い止める、全ての勤労者の賃金アップを確約するなど、継続する安心が欲しい。一時のお得感では暮らしの豊かさは続かない。
本当に貧しい家庭に支援は良いが、資産はあるが収入が無いため非課税の人もいると思う。また、課税はあるがなんらかの理由で苦しい生活をしている人があると思いますのでその層をもっと支援していただきたいです。
これからますます物価の高騰と収入の目減りは続いていくので、一時金給付の対応では追いつかなくなり苦しい時代になりますね。
ガソリン券は免許返戻している方にはタクシー券を代用して貰いメリットが充分ありました。
全ての対策が中途半端で有り折角の事業が生きてないと思う。
PayPayによる還元事業はよかったので、またしてほしい。
今ある物価高騰対策は、該当するものがガソリン券だけであり、評価をすることができない。
人件費が上昇している昨今、民間企業、中小企業への支援が喫緊の課題と考えます。
非課税世帯ばかりが優遇され続けていると感じており、不公平だと思う。公平で一律の支援を希望します。また、一時的にではなく、継続して欲しい(物価上昇は継続しており、お米などは一気に高級品になってしまった。)
一部のみにだけでなく、皆に行き渡る支援をして欲しい。子育て世代への米配布事業、ガソリンギフト券配布事業は継続して欲しい。
QRコード決済還元キャンペーンを実施して欲しい。
住民税非課税世帯には遺族年金世帯も含まれるが 税金の面で優遇されている上に税金で支給とは
年金受給者にも支援が欲しい

現金給付、ガソリン券、米配布は一時しのぎで効果があったとは思わない。税金が一部の人に配られているだけ。全体的な賃金上昇、物価対策が必要。
加工食品よりも米野菜など生鮮食品が日々高くなっているので価格が落ち着くような支援(農業で生じる光熱費の支援など)をしてほしい
どれもその時限りなので、継続して支援して欲しい。財源にも限りがあると思うので、市予算の支出全般を見直し、助成金の再考や慣例で支出しているものなど、無駄使いがないか検証してください
今給付して頂いても物価高騰が継続的に続く場合はどうするのだろうか？住民税非課税及び均等割のみ課税世帯には良いのでは
その場しのぎではなく、継続可能な支援をお願いします。 高校給食の無償提供など、生まれてから高校卒業するまでは、県や市の支援で「食」をサポートする事で、少子化対策にもつながる。 丸亀市の給食無償化は、非常に良いサポートだと思います。
何をもって効果があったのかを判断するのは難しいが、一時的な給付や配布ではなく、継続的または定期的な対策の方が、効果を判断しやすいと思います。
1つ1つの支援の具体的な効果は分からないけれど、丸亀市が市民のために多方面で支援をしている、ということはよく伝わっていると思います。そういう点で、少なくとも自分は丸亀市への信頼みたいなものは高くなっていると思います。
ガソリンのギフト券だけ関係しているので、そんなに対策していたんだとビックリしましたが、税金を物価高対策に使っていただけるのは賛成です。
松永市長の公約10万円の配布残金を7万円を配布してほしいかった。
①番の件ですが、我が家の子供は18歳以上です。学生なので一番学費がかかる時期なのに、医療費や助成や、児童手当などはいつも18歳以下です。コロナの助成給付も年齢を過ぎていました。微妙な年齢で賛否両論なのですが正直一番お金がかかるときに助成の恩恵を受けられなかったと思います。
非課税世帯や子供が18歳以下の家庭には現金等を配布して、それに該当しない家庭にはなにも支援してくれないというのは不公平にしか思えません。物価が上がって生活するのも苦しいのに税金を使えばらまくのは、いかがなものでしょうか！もう少し市民の気持ちをかんがえてほしいです。怒りしかありません。
かけた費用に対してどれだけの効果が生めたか？が気になります。例えば、1件に〇〇円の給付をする時に、それに対してかなりの金額が余計に経費としてかかるのなら、もっと効率良く使って欲しいです。
設問の事業対象の方は、効果があったか、なかったの回答ができますが、対象外の者にとっては効果の有無が分かりませんでした。回答に"わからない"も必要と思いました。
3年以上続いたコロナ禍での生活で身体的、メンタル的に弱者となった
いろいろな対策を実行頂き有り難う御座います。市民、消費者に対して小出しも助かるのですが出来れば一括で支給も検討してほしい。
生活支援緊急給付金やガソリンギフト券を頂き、家計の大きな助けとなりました。ありがとうございます。給付金を受給するにあたって煩雑な手続きもなく、また「地域振興券」のような使用制限のない現金給付(口座振込)だったことも良かったと思います。
物価高騰に対する対策や事業は大変ありがたいことだと思うが一時的な対策にしか過ぎず、世界的にも物価高騰している中日本だけが取り残されており私たちの給与も上がらなければせっかくの対策も意味が無い。
市民が実感しやすい還元方法と、ペーパーレス等(対面受取でない方法)だと、より早く配布でき、慣れると活用幅が広がるのではないかと思います。 高松と香川第二の都市、丸亀を繋ぐ路線が減り、往来による消費減を危惧しています。移動にかかる費用と時間は、高松一極集中となり丸亀市に影響してくるため、公共交通のあり方について、JR四国との見直しをお願いしたいです。
所得税非課税世帯に消費税還付。
支援支援というけれど対して楽にはなっていません。支援をしてくれてもそれ以上に出ていくお金はたくさんあります。 支援してるからと効果があったと言う考えはやめたほうがいいと思います。
ガソリン券の配布は、助かりました。米の高騰が続いているので、お米券の配布も検討してほしい。
物価高騰等が著しい時代にいろんな対策を講じているがほんの一部の方々だけが恩恵を受けているように感じるのは私だけか？。 私の家族のような税金だけはしっかり搾取されいろんな対策はほとんどが対象外。我が家だけではないが
①～⑤は正直言って自分と直接関係ないのでよくわかりません。⑥は送っていただいてありがたかったのは覚えています。生活に困窮している方や子どもさんが多いご家庭には何がしかの支援が必要と思います。よろしくお願いします。
生活支援緊急給付金事業に関して、住民税非課税及び均等割のみ課税世帯が対象であるが 物価高騰は、全世帯が少なからず影響を受けていると考えております。対象の幅を大きくして欲しい。
良かった
非課税世帯に給付した所で課税世帯には特にメリットがない。嘘かまことか偽装離婚が増えているそうなので、非課税世帯に給付するならそれなりにきちんと調査をしてからにしてほしい。真面目にしている人が馬鹿を見る世の中だと思い知らされる。お米配布も農家の人や身内からお米を貰える人は「いらない」と言っていたのでばら撒けば良いと言うものではないと思う。一時凌ぎの支援ではなく永続的な支援が必要なのではないかと思う。パフォーマンスなんて必要としないので、
ガソリンの対策はよかったと思った、プリペイドカードを作るのさえなかったらもっとよかったのだが。
賃金の上昇と物価上昇の差が激しくて、低所得世帯には、厳しいです。
スポット的なお金や物品のばら撒きより、将来的な丸亀経済自体の活性化を望む。特に観光業においては、ソフト面、ハード面ともに無策のように思う。城泊事業など何の役にもなっていないように思う。高額な税金投入は市民の支持を得られないのでは？
子どもがいない世帯にも物価高騰対策があればよかったと思う

我が家の場合は、ガソリン券の配布だけでしたので、たとえ少しでもありがたく感じました。
このように、ほかの給付についても対象となった家庭や人が匿名でも給付されてどう思ったのかをなんらかの方法で市が知ることができれば政策として事業をおこなった側も達成感も感じられると思います。
非課税世帯だけでなく税金払っている世帯もくるしいので給付金が欲しいです。
小さい子供がいる世帯だけでなく、一般家庭にもお米や給付金を配った方がいい。
物価高で困っているのは全員なので、不公平だと感じる。
丸亀市で使えるお得な食事券や商品券などを復活してほしい。
お米やガソリン券などはとてもありがたかった。少し継続して支給された方が効果があったと思う。
最近テレビの特集で見たZEROCOを農家やスーパーなどで導入できるような補助があれば、安定した量を流通させることができ無駄も減らせるので、価格も落ち着かせることができるのではないかと思います。
支給条件を付けない、一律の給付を望む。
丸亀市限定のプレミアム商品券等のお得な企画で購入があると、市内で金銭の循環が出来ると思う。
市の取り組みには頭が下がりますが、市が行うのには限界がある。政府が消費税を廃止するとかやらなければならない。
子育て世代におもつやミルクなどの支援
一般家庭にはガソリンしか恩恵はなかった。米もPR目的でしかなかった
米農家の人は、米要らないと言われてました、商品券とかの方がいいと思います。
一部の人にだけ恩恵を受ける支援が多く働くのがしんどくなってきた。
十分な資産があるため働いておらず住民税非課税世帯になっている方が給付金を受け取り喜んでいる話を複数聞きました。収入はあるけれども保育料や医療費、介護費用などの負担があり厳しい家庭は多いと思います。もう少し必要な人に行き届くような施策をお願いしたいです。
支援が足りないです
前年度の対策について、支援を受けた方で助けられたと思う人はいることでしょう。今後は不公平感が少なくなり幅広い世帯に支援が行き届けばと願う。
その支援を受けるのにある程度の手間は必要だと感じる。受けて当然ではなくて、手間をかけたから恩恵が受けられる、かつ丸亀市・納税者(個人や企業等)のおかげで成り立つことを再認識してほしい。
子どもがいる世帯には、継続的に支援したら良いのではないかと思います。市内のお店で使える金券でもいいし、現物支給でも良い。現物支給の場合、おもつ、お尻拭き、ミルク、ベビーフード、文房具、靴下、肌着、ハンカチ・タオル等。
また配布するだけでなく、循環させるシステムを市側が構築・提供しても良いと思う。例えば、市役所・マルタス西側で、定期的なこども服・おもちゃのおさがり交換会の開催、定期的なフリマ・古本市・がらくた市の開催等。細やかな手配準備等は外部委託しても良いと思うので、市が推奨することが大事だと思う。
電気、水道、食料など生活する中でどうしても必要な物の値上げだけは止めてくれないと安心して生活できません。
経済的に助かり、精神的なゆとりを感じ、丸亀市に住んで良かったと思います^^
歴史、城など文化的事業にも更に予算措置をお願い致します^^
少しでも援助していただけるのは嬉しいが、一時的な微々たる軽減でしかなく長期的に少しでも楽になれるものがよい。
自分は子育て中のためオムツやミルク、保育料、分娩費用などさすがに課税世帯でも賃金に比べて負担がかなりかかっている
お金のばらまき支援はもらえる人と貰えない人ができるからどうしても不平等感が出るから賛成できない。
全般として、一時的でないものが望ましい。
お金を配るより、お米やガソリン券の方が消費に繋がって良いと思いました。
お米を受け取りに行くと、クオカードがもらえたのも良かったです。子どもにお小遣いとして渡しました。
非課税世帯じゃなくても生活に困ってる世帯はたくさんある（特に若い世代）そういった世帯にもっと目を向けて欲しい
子ども服(制服、体操服)などのリサイクルショップの開催など、まだ使用可能なものに関しては再利用出来る機会を増やしていけば物価高対策に効果が出ると思う。
①の給付金も⑤⑥みたいに現物支給またはスーパーで使える券にしたらいいと思う。何に使われてるのか、きちんと子どもたちには使われてるのか、そもそも使われてるのがわからないため。
保育料が高くて困っています。
プレミアム商品券などがあると嬉しい
補助金をばらまくより、税金を安くするほうが良い。
私立大学、高校に通う子どもを持つ家庭への支援
一回配って終わりではなく定期的に配るか、もしくは消費税を負担して欲しい。所得制限を無くして欲しい。
市民に対するポーズ・支援アピールの域を出ておらず、実質の効果などないことは、役所の職員全員が肌で感じているのが本当のところではないでしょうか。本当はどうすればいいか、現場の職員さんはわかっているのに、実際役所の仕事のほとんどは、議員の人気取り政策のほうに重心がかかっている状況、大変ですね。
政府が明らかに失政を行っていると感じます。市として、様々な事業を行っていただき、ありがたい限りです。
物価高騰対策（景気回復による賃金上昇）の特効薬は消費税・所得税等の減税一択だと考える。市でも補助金（物品を含む）をばら撒くのでは無く地方税等の減税を考えてみてはどうか。
特定の方に偏った施策だった
物価対策事業費は額の多少ではなく、その効果もしっかりと把握して欲しいものです。
丸亀産米配布事業で高齢者世帯には、配布が無かったのは不満がのこる。高齢者に対しての配慮が欠けていると感じられました。

一時的だし、使う機会がない人には無用のもの。
物価高騰対策事業アンケートは回答の選択肢が少なかった。
人件費の高騰で、あらゆる生活場面でインフレを感じる日々です。費用対効果が高いものや健康に良い食品以外は、やはり躊躇してしまう事が増えました。
第三子に対しては手厚いが、そうでない家庭は厳しい状況は変わらない。ガソリンやお米の配布事業は一回だけでなく、何度かお願いできると市民はとても助かります。
子供がいないのであまり恩恵がない